

ディビジョンバー上端の確実なシール構造

効果

- 原価低減：最大▲54%（従来構造：マークX比）
- 遮音性向上：最大▲58%（従来構造：マークX比）
- 水漏れシール性向上
- 造り込み工数削減・見栄え向上

- 原価低減：▲50円/台（TMC算出価格）
- 遮音性向上：▲6db（1600~2000Hz帯）
- 構成部品数削減

背景

● エプトシールを用いた従来構造の慢性的問題

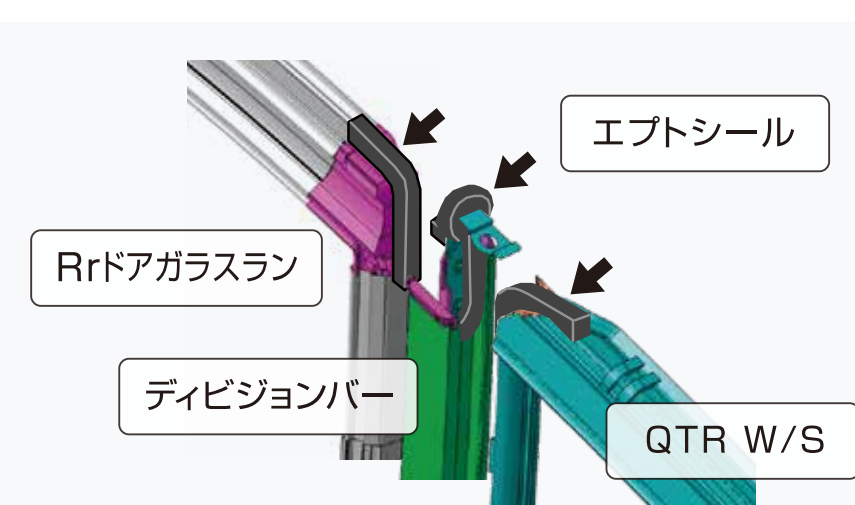
- ▶ コスト高、性能バラツキ、L/O間近での造り込み工数大
- ▶ 設計段階での確実なシール構造が求められていた

● PPキャップ(PP)が別体で存在しているため

- ▶ 合わせ部には僅かながら隙が生まれ、**リーク音が発生**していた

POINT

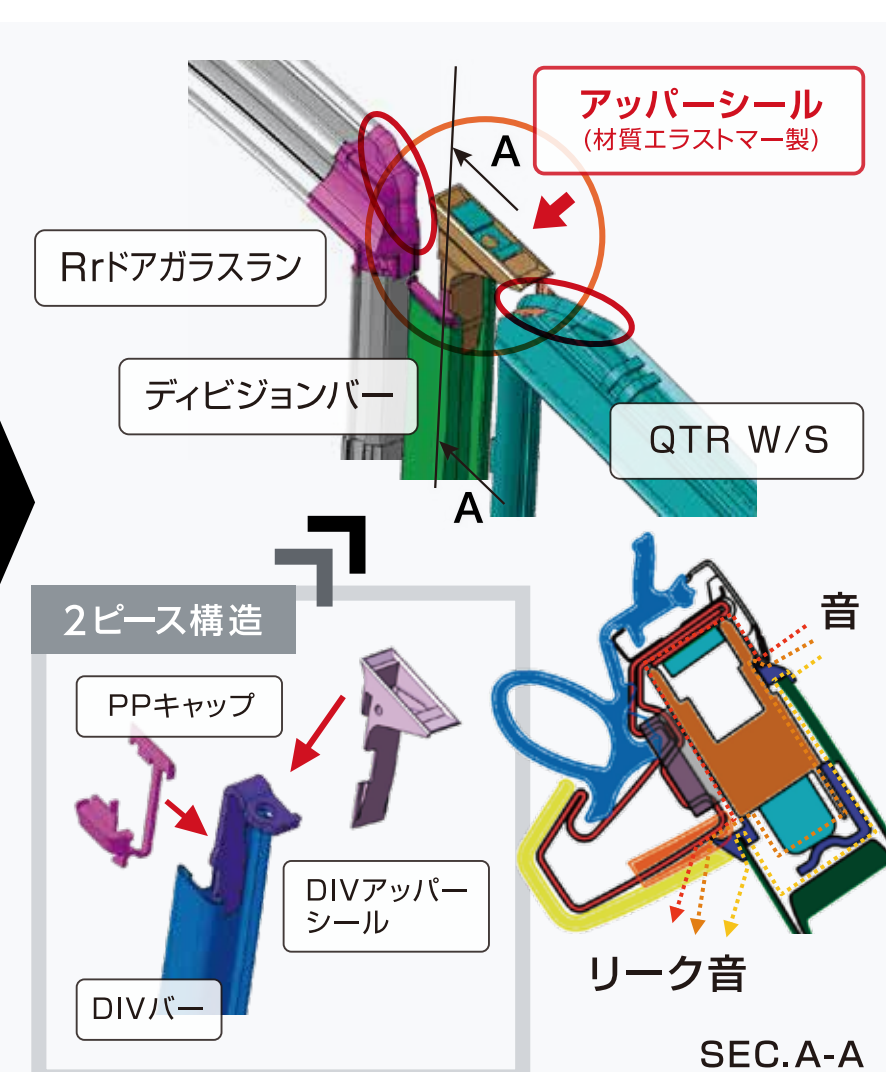
従来品構造



各々手作業でエプトシール※を貼り付ける

※エプトシール: EPDMを発泡させたコーキングスポンジテープ

開発品構造



新開発品構造

